

# 大館市公募型指名競争入札公告

次のとおり入札参加希望者を公募する。

令和6年4月9日

大館市長 福原 淳嗣

## 1. 入札に付する事項

- |              |                  |
|--------------|------------------|
| (1) 件名       | 消防ポンプ自動車 (CD-I型) |
| (2) 納入又は実施場所 | 大館市消防本部          |
| (3) 納入期限又は期間 | 令和7年3月31日        |

## 2. 主な仕様

- |           |                     |
|-----------|---------------------|
| (1) 発注所管課 | 消防本部消防総務課           |
| (2) 業務種別  | 物品調達                |
| (3) 主な仕様  | 本公告4ページ以降で示す仕様書による。 |

## 3. 入札予定年月日

令和6年4月25日 (木)

## 4. 入札等に参加する者に必要な要件

- 地方自治法施行令 (昭和22年政令第16号) 第167条の4の規定に該当しない者であること。
- 令和6・7年度大館市有資格業者登録名簿 (以下「有資格業者名簿」という。) に物品調達業者として登録されていて、「**消防器具・保安標識**」を取扱い品目として申請している者であること。  
なお、会社更生法 (平成14年法律第154号) に基づき更生手続開始の申立てがなされている者、又は民事再生法 (平成11年法律第225号) に基づき再生手続開始の申立てがなされている者については、大館市長が別に定める手続に基づいて、当該項目について入札参加資格の再認定を受けていること。
- 本公告日現在、**大館市内に主たる営業所 (本社・本店等) 又は従たる営業所 (支店・営業所等) を有し**、当該営業所が有資格業者名簿に登録されていること。
- 当該物品を調達する際に特別な資格等を有する場合、当該業務を施行する際に特別な資格等を有しなければならない場合、その資格等を有すること。
- 当該公募型指名競争入札に係る入札参加申込期限の日から入札執行の日までの間、法令等に基づく営業停止等の措置を受けていないこと。
- 当該公募型指名競争入札に係る入札参加申込期限の日から入札執行の日までの間、大館市指名停止要綱に基づく指名停止措置を受けていないこと。

## 5. 入札参加申込等

- 入札に参加しようとする者は、仕様書等を確認のうえ、入札参加申込書を持参により提出しなければならない。
- 入札参加申込書等の提出期間等
  - 受付期間 令和6年4月9日 (火) から 令和6年4月15日 (月) まで  
(土曜日、日曜日及び祝日は除く)
  - 受付時間 午前9時から午後5時まで

- ③ 受付場所 総務部契約検査課
- ④ 提出部数 1部

## 6. 指名等に関すること

- (1) 入札参加申込書を受理したときは、受付票を交付する。
- (2) 申込書等の審査の結果適格と認められ、指名業者とされたものについては、郵送をもって通知する(通知書発送予定日：令和6年4月18日(木))。
- (3) 入札参加申込書等の審査の結果、指名されない場合がある。その場合には、指名されなかった申込書提出者に対して、指名しなかった旨を書面(以下、「非指名通知」という。)により通知するものとする。
- (4) (3)の非指名通知を受け、指名されなかったことに対して不服のある者は、大館市長(以下「市長」という。)に対して指名しなかった理由及びその説明(以下「非指名理由等」という。)を求めることができる。
- (5) (4)の非指名理由等を求める場合には、通知した翌日から起算して7日(大館市の休日を定める条例(平成2年条例第11号)第1条に規定された休日(以下「休日」という。)を除く。)以内に、その旨を記載した書面を提出すること。
- (6) (5)の書面は、持参するものとし、郵送及び電送によるものは受け付けない。
- (7) 非指名理由等を求められたときは、非指名理由等を求めることができる最終日から起算して7日(休日を除く。)以内に書面により回答する。
- (8) (5)の書面の提出先及び提出時間は、次のとおりとする。
  - ① 受付窓口 大館市役所 総務部契約検査課 0186-43-7039(直通)
  - ② 提出時間 午前9時から午後5時まで(休日を除く。)

## 7. 再苦情申立てに関する事項

- (1) 市長からの非指名理由等に不服がある者は、非指名理由等に係る書面を受け取った日から7日(休日は除く。)以内に、書面により、市長に対して再苦情の申立てを行うことができる。
- (2) 再苦情の申立てについては、市長が速やかに大館市適正入札等・契約推進委員会(以下「委員会」という。)に付託し、委員会が審議するものとする。
- (3) 再苦情の申立てに関する手続等を示した書類等の配布及び再苦情の提出先と提出時間は、6の(8)のとおりとする。

## 8. 仕様書等を示す場所及び期間並びに仕様書等に対する質問及び回答

- (1) 本発注に係る仕様書等は、本公告で示すとおりである。ただし、印刷物に限り仕様書及び見本を閲覧の方法でも示すものとする。

なお、競争入札等心得並びに入札等参加に当たっての留意事項については、大館市契約検査課のホームページにおいても公表するものとする。

(ホームページアドレス [https://www.city.odate.lg.jp/ex/keiyaku\\_kensa/](https://www.city.odate.lg.jp/ex/keiyaku_kensa/))

  - ① 閲覧場所 大館市役所 総務部契約検査課
  - ② 閲覧期間等 令和6年4月9日(火)から入札日の前日まで(休日を除く。)
  - ③ 閲覧時間 午前9時から午後5時まで
- (2) 仕様書等に対する質問及び回答
  - ① 仕様書等に対する質問は、申込書等の提出期限までに、簡易なものを除き、市長に対し文書で行うこと。質問書の様式は任意とする。
  - ② 質問書の受付については、大館市総務部契約検査課において行う。
  - ③ 文書による質問に対する回答は、質問書が提出されてから速やかに書面(以下「回答書」という。)により行う。また、提出された質問書及び回答書は(1)に定める閲覧等の方法により、他の申込者に対しても周知を図るものとする。

## 9. 契約締結時期等

**入札等実施日の翌日から起算して7日以内に仮契約を締結し、大館市議会の議決を得たときに本契約として成立する。**

## 10. その他

- (1) 提出された入札参加申込書等は、返却しない。なお、入札参加申込書等は、情報公開条例に基づく申請による場合を除き公表しないものとし、また無断で他に使用することはしない。
- (2) 上記6.(3)の非指名通知を受けた者及び上記4に掲げる条件を満たすことができなくなった者のした入札、及び申込書等に虚偽の記載等不正の行為をした者のした入札は無効とする。
- (3) 入札申込書等の作成及び提出に関する費用は、提出者の負担とする。
- (4) 入札申込書等に虚偽の記載をした者は、本発注の指名業者としないとともに、指名停止措置をとることがある。
- (5) 契約期間若しくは納期は、事情により変更することがある。
- (6) 入札等参加者は、仕様書等を熟知し、入札等心得及び入札等に当たっての留意事項を遵守すること。

## 11. 問い合わせ先

大館市総務部契約検査課契約係（所在 大館市役所 0186-43-7039）

令和6年度

大館市消防団

消防ポンプ自動車（CD-I型）

仕様書

大館市

## 1. 総則

- (1) この仕様書は、大館市消防本部（以下「消防本部」という。）が購入するCD-I型消防ポンプ自動車（以下「車両」という。）の製作に関する一切に適用する。
- (2) 車両の製作は、この仕様書及び製作承認図等（契約後受注者にて製作すること。）によるほか動力消防ポンプの技術上の規格を定める省令に従うこと。
- (3) 車両は、道路運送車両法及び道路運送車両法の保安基準に適合し、緊急自動車としての承認が得られること。
- (4) 車両は、消防用車両の安全基準検討委員会が定める「消防用車両の安全基準について」の項目を満足し、品質確保の配慮から ISO9001 認証取得による品質管理システムによって製造が行われていること。
- (5) 受注者は、契約にあたりこの仕様書を了承し、不審な点については、消防本部担当員に質問し十分に熟知した上で契約すること。
- (6) 受注者は、契約後仕様書詳細について消防本部担当員と打合せを行い、製作承認図等を市に提出し、承認を得て製作に着手すること。
- (7) 受注者は、契約後製作にあたりこの仕様書に疑問が生じた場合は、消防本部担当員に連絡の上承認または指示を受けること。
- (8) 受注者は、製作にあたりこの仕様書を変更する必要がある場合には、消防本部担当員と打合せの上、変更承認図を提出し、承認を得ること。
- (9) 受注者は、製作全般にわたり厳重な検査を実施すること。
- (10) 受注者は、設計、製作、材料、部品等に関し、特許その他権利上の問題が発生した場合には、その責任を負うこと。
- (11) 受注者は、製作工程表に基づき、次の検査を受けること。
  - ① 艤装中間検査（市が適当と判断する時期）
  - ② 完成検査
- (12) 納期は、次のとおりとする。
  - ① 納期 : 令和7年3月31日
  - ② 納入場所 : 新規検査及び新規登録を受け、大館市消防本部に納入すること。
- (13) 補足
  - ① 保証 : 保証期間は納入後12カ月とする。ただし、重要部品は24カ月とする。また、保証期間後であっても設計製作及び材料の不良等に起因する故障問題が生じた場合は、受注者の責任において無償で是正修復するものとする。
  - ② 登録諸費用 : 車両及び車載無線機の新規登録等の諸手続き、自賠責保険料、自動車重量税及びリサイクル料金・車庫証明・検査登録・緊急車両申請届出費用支払いは受注者が行うものとする。

## 2. 提出書類

(1) 受注者は、製作に先立ち契約後速やかに、当本部と細部の打合せを行うものとし、下記の図書を2部提出し、当本部の承認を受けるものとする。

- ① 製作工程表
- ② 製作承認図（艤装5面図）
- ③ ポンプ組立図
- ④ 配管組立図
- ⑤ 配管系統図
- ⑥ 車体骨組図
- ⑦ キャブ内配置図
- ⑧ 電気配線図
- ⑨ I S O認証取得証明書の写し

(2) 受注者は、納入時に次の書類を2部提出すること。

- ① ポンプ取扱説明書
- ② パーツリスト
- ③ 車両取扱説明書
- ④ ポンプ性能試験成績表
- ⑤ 受託評価合格プレートの写し
- ⑥ 工程写真（シャシ搬入、ポンプ架装、塗装、組立完成）

## 3. 概要

本車両は、下記のシャシに高圧二段バランスタービンポンプを装備し、河川、消火栓等の水利より強力な放水をなし一般火災に対し速やかに活動出来るものとする。

## 4. 仕様シャシ

- (1) シャシは、4輪駆動型消防専用シャシとする。
- (2) エンジンは、水冷4サイクルディーゼルエンジンで検定出力140ps以上とする。
- (3) ダブルキャブ及び4ドア方式で乗車定員は6名とする。
- (4) エアコン（シャシメーカー純正品）付きとする。
- (5) ホイルベース：2740mm以上とする。
- (6) バッテリーは12V130E41R、もしくは同等を2個とし、車外からの点検を容易にするため、引出式とする。
- (7) エンジンその他車両電装品等すべての電源はスタートキーで切断可能なものとする。
- (8) ヘッドライトはLEDヘッドライトとする。
- (9) ステアリングは、パワーステアリングとする。
- (10) 全輪に泥除けを取り付けること。
- (11) 室内中央部の天井にLED式大型室内灯を取り付けること。（運転手側タレ付）

- (12) 昇降時の塗装剥離防止のためキャブ昇降口、フロントバンパー上面にアルミ製の保護板を取付けること。
- (13) 天井内張は配線等の点検が容易にできること。
- (14) シヤシの前後に牽引用フックを取り付ける。
- (15) A B S が装備されていること。
- (16) 寒冷地仕様であること。
- (17) リアヒーターを取り付けること。
- (18) キャブ乗降用手すり、4箇所に取り付けること。
- (19) サンバイザー（運転席・助手席）
- (20) ドアバイザー（各ドア）
- (21) 後退警報ブザー
- (22) フロアマット（一式）
- (23) スペアタイヤホイール付（1本）
- (24) スタッドレスタイヤホイール付（7本）
- (25) タイヤチェーン（1組）
- (26) スノーブレード（一式）
- (27) オイルパンヒーター
- (28)オルタネーター24V－80A以上
- (29) シヤシ標準工具
- (30) 非常信号灯
- (31) 停止表示板
- (32) 指定した以外の装備品については消防シヤシメーカーとしてメーカーが公表した標準取付品を装備されていなければならない。

## 5. 水ポンプ装置

### (1) 水ポンプ性能

ポンプ型式	(高圧二段バランスタービンポンプ)
ポンプの級別	A－2級
放水性能	規格放水圧力0.85Mpaにおいて規格放水量2,000L/min以上
	高圧放水圧力1.40Mpaにおいて高圧放水量1,400L/min以上

- (2) 水ポンプは、シヤシエンジンのP.T.O（パワーテイクオフ）により駆動され、P.T.Oの操作は車両左右のポンプ操作盤及び運転席に設けられたスイッチ又はレバーにより行うものとする。

## 6. 真空ポンプの構造

- (1) 四翼以上の偏心ロータリーポンプを2機用い、動力の伝導は電磁クラッチとし、円滑に回転し焼き付き等の恐れがない構造とすること。

- (2) 真空ポンプでの1回転あたりの排出量は1機あたり1.2L以上とし、操作はポンプ室左右側板に設けた自動揚水装置付押しボタン式スイッチより行えるものとする。尚、非常用の真空ポンプ手動レバー又は手動ボタンをポンプ室右側に取り付けること。また、揚水時の送水配管内部に溜まった空気を有効に吐き出し、送水をスムーズに行うために排気弁を左右の送水配管に設けること。
- (3) 駆動装置は、接・断が円滑で、揚水完了と同時に自動的に停止すること。
- (4) 注油を必要としない完全オイルレス構造とする。
- (5) 性能は、30秒以内の真空度が大気圧84%以上とする。
- (6) 偏心ロータリーポンプ方式以外の真空ポンプを用いる場合は、上記で指定した同等の性能を有すること。

#### 7. 安全機能装置付ポンプ操作装置

ポンプ操作装置は車体左右に取付けし、操作員が容易にかつ安全にポンプ操作が行える様、次の機能を有するものとする。

- (1) 圧力計・連成計は操作員が前方を見ながら顔を動かさずに計器類の動きが確認できるように、操作員側へ左右とも計器を斜め45度方向に張り出した縦型形状で設けること。なお、夜間でも見やすいように計器内に間接照明等を設けること。
- (2) ポンプスロットルは電子式スロットルとし、スロットル上昇方向に対してはスロットル開度を段階的に表示できる装置を備えること。
- (3) ポンプスロットルは、誤作動を防止するために左右とも右回転でスロットルアップとする。
- (4) ポンプ操作装置には隊員の安全を確保するために、ポンプ上限圧力値を任意に設定し、設定以上にポンプ圧力が上がらないためのポンプ圧上限設定機能を設けること。
- (5) 機器の保護の為、真空ポンプ作動時にエンジン回転がアイドルリングでない場合は、自動的にエンジン回転をアイドルリングに戻した後に作動する構造とすること。
- (6) 左右操作盤にボタン式の緊急減圧スイッチを設け、ボタン作動時は即座にエンジン回転をアイドルリングまで下げ、水吐出圧力を減圧する構造とすること。
- (7) 中継水量が不足しているとき、ブザー音とともに警報灯を液晶画面に表示すること。

#### 8. 吸水口

吸水口は、消防呼称75mmボールコック(ストレーナ付)とし、車両両側に各1個設け、75mm×10mの吸水管を常時接続する構造とする。なお、吸水管固定金具の飛び出し防止金具部分は180度開きのワンタッチ下蝶番とし、吸水管の取り出し操作を容易にすると共に、止め金具が開いている時に止め金具が当たらないよう安全性を考慮すること。(連続呼水装置付)

## 9. 放水口

放水口は、消防呼称65mmボールコックとし、車両両側に各2個設けること。

## 10. 中継吸口

中継口は、消防呼称65mmボールコックとし、車両両側に各1個設け、オスキャップ鎖付とすること。

## 11. キャブの構造

- (1) 運転席・隊員席は、シャシ固有の鋼板製キャブオーバーダブルキャブ型とする。
- (2) 乗降用の手摺をキャブの両側面に設けること。
- (3) キャブ内後部座席前方に手摺を設け、S字フック5個設けること。
- (4) 電子サイレンは、50W型アンプ(大阪サイレン製 TSK-D152 音声合成タイプ又は同等品)とし、取り付け位置は前座席上部又はダッシュボード内に取り付け、スピーカーは赤色警光灯と一体型とする。
- (5) 電動サイレンは、赤色警光灯と一体化とし、スイッチは前座席上部又はダッシュボード内に設けること。
- (6) 赤色警光灯(大阪サイレン製 NF-ML-VB2M HA2 標識灯・モーターサイレン内蔵型)をキャブ上部に取り付けること。また、標識灯は前照灯と連動とすること。
- (7) 前座席上部又はダッシュボード内に10連スイッチ(大阪サイレン製 SBW-100)を取り付け、別途指示するスイッチ(音声合成メッセージの再生を含む)を集約すること。
- (8) キャブ前方に赤色点滅灯(大阪サイレン製 LFA-200 又は同等品。※いずれもプロテクター付)を2個取り付けすること。
- (9) 電動キャブチルトを設けること。
- (10) バッテリーは容易に点検できるよう引き出し式とすること。
- (11) 消防団章を車両全面中央に取付けること。

## 12. 車両の構造

- (1) 車両の完成寸法は、次の通りとする。
  - ① 全長 : 5,500 mm 以下
  - ② 全幅 : 1,900 mm 以下
  - ③ 全高 : 2,700 mm 以下
  - ④ 車両総重量 : 5,000 kg 以下
- (2) 艤装は総合的な重量軽減を図り、車両重量のバランスを考慮して製作する。
- (3) 車両の重要な点検箇所及び主要な部分の点検整備に関して、工具類を使用する為のスペースを確保すると共に、必要箇所には点検口又は点検扉を設けること。

- (4) 車両側板は一般構造用圧延鋼材（ＳＳ）を使用し、周囲を外側に折り曲げ加工し、各ステップはアルミ縞板にて端部周辺を折り曲げ加工した構造とする。また、ポンプ室天井及びボディー床板はアルミ縞板張りとすること。
- (5) 燃料タンクはシャシ固有の位置とすること。
- (6) 左右サイドステップはリヤフェンダーまで延長し、アルミ縞板張りとすること。
- (7) 右側サイドエプロン部に差し込み式コンセントを設け、オイルパンヒーターに給電するものとし、消防団車庫のコンセント位置からの給電用ケーブルも含むものとする。
- (8) 左右リヤフェンダーは防錆を考慮して、FRP製とし上部の吸管干渉部分にアルミ小筋保護板を設けること。
- (9) ポンプ室は点検のため手入れが容易に行えるものとする。  
（艤装方法等は別途協議とする。）
- (10) ポンプ室天井部に左右側面シャッター式の開閉式収納ボックスを設け、ホース等の収納が出来、また上部からのポンプ室の点検を可能な構造とすること。（艤装方法等は別途協議とする。）
- (11) 車体後部内に投光器及び三脚・コードリール・発電機・剣先スコップ・金テコ・二又分岐管等を収納する収納箱又は、固定装置を設けること。（取付場所等は別途協議とする。）
- (12) ポンプ不凍液注入装置を設け、真空ポンプ及び主ポンプ等の凍結を防止できる構造とすること。（ホース使用で、別容器による注入タイプ可とする。）
- (13) 各操作部（ハンドル、レバー、スイッチ等）には、名称及び操作方法等を明記すること。
- (14) LEDサーチライト（75W相当）を車体後部の2箇所スイッチ付で取り付けること。  
（取付場所等は別途協議とする。）
- (15) ポンプ操作部左右にLED蛍光灯を設けること。（取付場所等は別途協議とする。）
- (16) 車両後面（左右各1）に赤色灯（大阪サイレン製 LFA-100 又は同等品。※いずれもプロテクター付）を取付けること。
- (17) 車体後部内に照明灯を設けること。
- (18) 後輪の前部にLED路肩灯を取付けること。
- (19) 左側吸管巻内に自動車用消火器20型を1本取付けること。
- (20) 車体右側側面に梯子取付装置（2つ折り梯子）を設けること。
- (21) とび口は左側ボディーに3本取付装置を設け、内1本は容易に収納できるよう下方向に取付装置を設けること。
- (22) リヤステップ右側に加納式ホースカーを取付けすること。
- (23) 車体後部左右の取りやすい位置に管鉤取付装置を設けること。尚、右側の取付装置は加納式ホースカーが干渉しないよう、折畳式とすること。
- (24) 折畳式足掛ステップは安全基準に満足できるよう必要個数取付けること。

- (25) リヤサイドステップは吸水管取り出し時において、吸水管の接地を早くすることと、車体後部への回り込み時において少しでも車両後方部側へ早く回り込めるように左右とも切り欠いた形状とすること。
- (26) リヤオーバーハング（リヤステップ後端部まで）は約1,450mm程度とし、ホース或いは管鎗取り出し時に車両後方部側へ早く回り込めるよう配慮すること。
- (27) 車体後部荷台に幌を取付け、積載品を風雨等から保護できる構造とする。（積寒仕様）また、土のう等の資材が搬送できる構造とし、落下防止の措置も講ずること。
- (28) 積載品の取付場所については、別途打合せとする。

### 13. 消防団無線取付

- (1) 本装置は、災害現場等において消防団内で直接通信を行うための、車載用無線装置の取付である。
- (2) 無線機は、送信出力最大5Wで、351MHz帯デジタル簡易無線機（車載用）のもので、付属として351MHz帯デジタル簡易無線用アンテナ（車載用）及び基台・同軸ケーブルにより運用でき、機器の本体に外付スピーカーの取付端子が考慮されていること。
- (3) 無線機は、電源電圧が直流12V又は24Vであって電源は極性又は電圧の異なる場合、変換コンバーターが容易に取り付けできるよう考慮されていること。
- (4) 無線機は、走行時の振動に十分耐えられる構造で、堅牢に取付けをし、また点検時は容易に取外しができる構造とする。
- (5) エンジン始動及び走行時には、雑音が発しないよう処置を講ずること。
- (6) 無線機本体は、フロント部分の運転に障害とならなく、また各機器類の操作に支障をきたさない箇所に取り付けること。
- (7) 上記記載及び取付場所の細部詳細については、別途打合せとする。

### 14. 塗装及び記入文字

- (1) 車体は完全な防錆加工を施し、朱色（消防色）にて3回以上の塗装を行うこと。ただし、ホイール部分は除く。また、磨き出しワックス仕上げにて優美に仕上げること。
- (2) 車両下回りは黒色塗装とすること。
- (3) 下回りは防錆処理としてノックストール塗装（同等品可）を行うこと。
- (4) 保証期間内に塗装及びメッキ部分に変色、亀裂、剥離及び浮き上がり等が生じた場合には、再塗装、再メッキを施すこと。
- (5) 車両左右及び標識灯には指定の文字を記入する。詳細は別途打合せとする。

### 15. 同等品の取り扱いについて

同等品可と記載のある付属品等について、同等以上の性能を有するもので入札に参加しようとする場合は、入札公告期間内に「同等品協議書」により大館市消防本部警防課

長の承認を受け、それを入札参加申込書に添付すること。

## 16. 問い合わせ

大館市消防本部警防課警防係

TEL 0186-43-4151 FAX 0186-43-4150

### 付属品

(1)	吸管	軽量タイプ 75mm×10m	2本
(2)	吸口ストレナー		2個
(3)	吸管ストレナー		2個
(4)	吸管ちりよけ籠	ポリ製	2個
(5)	吸管ロープ	10mm×15m	2本
(6)	吸管枕木	ゴム製	2個
(7)	消火栓媒介金具	75mmネジメス×65mm町野メス	1個
(8)	中継媒介金具	65mmメスネジ×65mm町野メス	2個
(9)	消火栓開閉ハンドル地上式(片口式)		2個
(10)	吸管スパナ	スロッター型	1丁
(11)	管槍	65mmスーパーストリーム軽量整流板付	2本
(12)	可変ノズル	NM-II 口径23mm	2個
(13)	放口媒介金具	MC吐水口媒介 ANC-50MC	2個
(14)	放口媒介金具	65mmスイベル	2個
(15)	とび口	グラスファイバー×2	2丁
(16)	金テコ	1200mm	1丁
(17)	スコップ	剣先スコップ	1丁
(18)	梯子	二つ折り梯子 K-1 関東梯子	1脚
(19)	ホースカー	6本収納用	1式
(20)	車輪止め	ゴム製	2個
(21)	消火器	20型自動車用粉末	1本
(22)	ポンプ工具		1式
(23)	消防用ホース	軽量65mm×20m	6本
(24)	〃	〃 50mm×20m	15本
(25)	漏水止めバンド	マジック止め	20枚
(26)	二又分岐管	MC分岐ボールバルブ二口(50・65)対応	1式
(27)	コンクリート破壊器具	レッドワン ※同等品可	1式
(28)	アルミ製ボックス	堅牢な作りで50cm四方×高さ60cm程度 ボックスの四方に取手をつける	1個
(29)	コードリール	ハタヤ製GE-30K ※同等品可	1式

(30)	金テコ	1500mm	1丁
(31)	スコップ	剣先スコップ	1丁
(32)	防火衣	アルミック素材性	6着
(33)	防火長靴	膝カバー吊バンド付	6足
(34)	防火ヘルメット	シコロ・団章マーク・市名標示付き	6個
(35)	背負式消火水囊	ジェット式消火ポンプ マルヤマ WJ-18K2(ハステイブ)	6基
(36)	救命胴衣		6着

#### 取付装置及びその他付属品

(1)	ポンプ圧力計		1式
(2)	ポンプ連成計		1式
(3)	エンジン油温計		1式
(4)	エンジン回転計		1式
(5)	散光式警光灯	NF-ML-VB2M HA2	1式
(6)	電子サイレンアンプ	TSK-D152 MarkD1 ※同等品可	1式
(7)	集中操作スイッチ	SBW-D1 (10連スイッチ)	1式
(8)	照明灯	LEDサーチライト MYS-75LP	2個
(9)	後退警報器		1式
(10)	標識灯	(警光灯に一体型)	1式
(11)	スピーカー	(警光灯に一体型)	1式
(12)	モーターサイレン	(警光灯に内蔵)	1式
(13)	ポンプ回転計		1式
(14)	流量計		1式
(15)	積算流量計		1式
(16)	キャブチルト装置		1式
(17)	オイルパンヒーター		1式
(18)	旗立パイプ		1式

#### 追加艤装

(1)	消防団章		1式
(2)	キャブ内S字フック		5式
(3)	照明灯後部車体後部内		2式
(4)	サイドステップ延長		1式
(5)	梯子取付装置	二つ折り梯子用	1式
(6)	不凍液注入装置		1式
(7)	足かけステップ	折畳式	1式

(8) 赤色点滅灯	前部プロテクター付	2式
(9) 赤色点滅灯	後部プロテクター付	2式
(10) 路肩灯	LEDタイプ	2式
(11) 下回り防錆塗装	ジーバード・ノックスドール同等	1式
(12) 消防団用無線機(車載用)	I COM IC-D 6 0 0 5 基台・同軸ケーブル アンテナ「モバイル用」含む ※同等品可	1式
(13) 記入文字		1式
(14) バッテリー充電器	日動工業 ANB-1 2 2 4 S ※同等品可	1台
(15) ジャンプスターター		1台

入札書（車両用）

入札金額

（消費税及び地方消費税を除く額）

億	千	百	拾	万	千	百	拾	円
---	---	---	---	---	---	---	---	---

件名

消防ポンプ自動車（CD-I型）

大館市競争入札契約心得及び仕様書等を承諾のうえ、入札します。

令和 年 月 日

（入札者）所在地

商号又は名称

氏名

印

代理人

印

大館市長様

（注意） 入札金額に消費税及び地方消費税を加えた額を契約金額とする。（非課税、及び不課税となる金額への消費税等は加算しないため注意すること。）

また、契約金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額とする。